

第31回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権大会開催要項

1. 主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管 北海道アーチェリー連盟
3. 後援 北海道、(財)北海道体育協会、北海道教育委員会、NHK札幌放送局
4. 協賛 ダイキン工業(株)、札幌北広島クラッセホテル
5. 会場 札幌北広島クラッセホテル フィールドアーチェリー特設コース
北海道北広島市中ノ沢316-1 TEL.011-373-3800
6. 日時 平成22年9月11日(土)~12日(日)
9月11日 11:30~ 受け付け・用具検査・公式練習・開会式
13:15~ 予選ラウンド
9月12日 8:30~ 予選ラウンド
13:00~ 決勝ラウンド・表彰式・閉会式
(時間に関しては進行等により変更する場合があります)
7. 競技方法 世界選手権ラウンド:予選ラウンドは、マークドコースを(12+12)標的で行う。
各部門予選ラウンドの上位4名が決勝ラウンドに進出する。決勝1回戦は行わない。
8. 競技規則 (社)全日本アーチェリー連盟競技規則(2008~2009年度版)
9. 競技種別・参加定員(104人)及び表彰:各部門(種別)の参加定員及び表彰は次のとおりとする。

	ベアボウ(BB)		リカーブ(RC)		コンパウンド(CP)	
	定員	表彰	定員	表彰	定員	表彰
女子	8名	1位	24名	1~3位	8名	1位
男子	16名	1~3位	32名	1~3位	16名	1~3位

各部門(種別)の参加申込数が参加定員に満たない場合は、その不足人数を他の部門(種別)に振り分けることがある。

10. 参加資格
 - ①平成22年度(社)全日本アーチェリー連盟競技者登録を終了した者。
 - ②(社)全ア連盟のスターバッチ(フィールド)のブロンズ以上の所有者。
 - ③高校生・大学生及び専門学校生以外の者で、平成22年4月1日現在において満18歳以上の者。
 - ④前年度全日本社会人フィールドアーチェリー選手権の各種別優勝者。(BB、RC、CP/男・女)
 - ⑤11項の選考対象期間内に開催された(社)全日本アーチェリー連盟公認競技会において、マークドラウンド1ユニット(12標的)で、下記の得点以上の成績を2回以上出した者。1ラウンド(24標的)の競技会は、各ユニット毎に1ユニット(12標的)と数え、各ユニットの区別がないときは、1ラウンド(24標的)の得点の1/2を1ユニットの得点とする。

部門(種別)	BB 女子	BB 男子	RC 女子	RC 男子	CP 女子	CP 男子
得点	96点	114点	96点	114点	105点	125点

11. 選考対象期間 平成21年8月8日から、平成22年7月29日迄
12. 選考方法
 - ①選考対象となる2回の公認競技会得点合計の上位より選考する。
 - ②得点合計が同点の場合には、全日本大会の記録を含む者、地区大会の記録を含む者の順とし、これでも同点の場合は、選考委員による抽選とする。
 - ③選考となる公認競技会の公認申請及び成績報告がなされていない時には、その記録は無効となり、結果として参加できないことになるので注意すること。
 - ④主管する都道府県アーチェリー協会は、この定員内で若干の選手を推薦することができる。主管団体は推薦である旨を記載した「出場資格申請書」を申込み締め切りの前に提出することを条件とする。

13. 参加費 1名につき7,000円

14. 申込方法

- ①前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して、参加団体から一括して申し込むこと。この「出場資格申請書」は、出場申込書を兼ねているので、選考決定後は辞退することができない。
- ②出場資格を有する旨決定した後に欠場する場合には、参加費を納付するとともに、理由を明記した「欠場届」を、加盟団体を通じて(社)全日本アーチェリー連盟に提出すること、参加費は返却しない。
- ③選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ④出場決定者の加盟団体は選考結果通知後1週間以内に 下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーとともに別紙納付書を添えて全ア連に送付すること。
 - * 申し込先: 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(社)全日本アーチェリー連盟事務局 宛
TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403
 - * 参加費振込先: 銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992
郵便振替 00140-0-30048 名義 (社)全日本アーチェリー連盟
 - * 申込締め切り 平成22年7月30日(金)必着。(選考会議は翌31日(土)に開催する)

15. 宿泊・昼食等について

宿泊施設、弁当、送迎等の詳細は出場決定連絡時に案内する。

16. その他

- ①「出場資格申請書」提出後に競技部門(種別)の変更は認めない。
- ②前記「6. 日時」に記載された時間帯に用具検査を受けなかった者は棄権とみなす。
- ③選手は(社)全ア連盟会員証ならびにスターバッチ(フィールド)を持参し常に携帯していること。
- ④競技中の負傷は、応急処置のみとし、それ以上責任は負わない。参加者は傷害保険(遠征・スポーツ保険)に加入して参加することが望ましい。
- ⑤納付した参加料、宿泊費、昼食費等は欠場した場合でも返却しない。宿泊、弁当申込について、申込締め切り後の変更、追加、取消はできないので注意すること。
- ⑥本大会の申込締切日の近くで開催した公認競技会の記録を本大会の申請点とする時は、FAX等による仮報告を行い、後日正式の報告を行うこと。

17. 選手の心構え:

- ①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ②アンチドーピングについて
 - (1)選手は、競技前7日間に服用した医薬品(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行すること。
 - (2)病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、大会21日前までにJADA・TUE申請書を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。
 - ※TUE:治療目的使用に係る除外処置
 - ※疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連に問い合わせること。

18. 個人情報の取扱いについて

- ①使用目的は次のとおりです。
 - i 加盟団体へのお出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開します)
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
- ②上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得ます。
- ③出場資格申請書は、大会3年経過後の次の4月1日をもって廃棄処分します。(3年保存)。
- ④その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行います。

第31回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権大会出場資格申請書

平成 22 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 御中

加盟団体名 _____

会 長 名 _____ 印

記載責任者 _____ 印

Tel: _____ Fax: _____

◎下記の選手を有資格者として認め、出場を申込ます。

登録番号		バッチ種類	種類	No.
フリガナ				
参加選手名				
勤務先(学校)名				
種 別 該当欄を○で囲む	BB男子	RC男子	CP男子	
	BB女子	RC女子	CP女子	

*種別: 該当の種別を○で濃くはっきりと囲むこと。

*学校に勤務している場合、職種も記入すること。(例、○○大学職員)

◎シード申請の対象となる前年度優勝選手 (各部門優勝者)

シード 選 考	大会開催日	平成21年 9月21日~22日(京都府)	優勝得点
	大会名	第30回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権	点
	主催団体名	(社)全日本アーチェリー連盟	

◎参加申請の対象となる公認記録(シード選手は記入必要なし)

競技会 ①	大会開催日	平成 年 月 日	申請得点 点
	大会名		
	主催団体名		

競技会 ②	大会開催日	平成 年 月 日	申請得点 点
	大会名		
	主催団体名		

◎6点制による新ルールでの競技会が対象です。

◎個人情報の取り扱いは大会要項に記載していますので参照願います。

得点記録合計(①+②)
点